



かえで

夢と笑顔と「ありがとう」が
あふれる 上里東小学校
令和4年 7月 1日
第7号

上里の子供たちを育てる合言葉：あいさつ、返事、靴そろえ、集中した清掃（膝つき清掃）

【校長賞】 303冊（目標2500冊） 175名（目標400名） 6月28日現在

夏本番！

1学期はまとめに

観測史上最速で梅雨が明けました。夏が前倒してやってくる感じがします。また、例年以上の猛暑となっており、熱中症の危険が高まっています。

学校は、1学期のまとめの時期を迎えます。1学期は、コロナ感染の影響も比較的少なく、授業や行事等を計画通りに実施することができました。5月下旬の林間学校（5年生）も、3年ぶりに1泊2日で実施することができました。これから夏休みまで、熱中症やコロナ感染、様々事件・事故（水、交通、不審者等）から子供たちを守りながら、教育活動を推進してまいります。引き続き保護者・地域の皆様の御協力をよろしくお願いいたします。



分からないことは、訊く・教える

「わかった、できた」

令和4年度の校内授業研究会がスタートしました。第1回目は6月7日、3年2組松浦教諭が算数の研究授業を行い、埼玉大学 庄司康生 教授、上里町教育委員会 根岸康雄 学力向上指導員に指導・助言をお願いしました。今年度は研究主題を「数学的な見方や考え方を高め、『わかった、できた』を感じられる算数科の学習」と設定しました。



1時間の流れを整理し振り返り

3年2組の授業では、子供たちが0～9の数字カードを使って試行錯誤しながら課題を解決する姿を見ることができました。自分の力で考えるとともに、分からないところは隣の人と話したり、グループで考えを交流したりして、課題解決を図っていきます。1時間の授業の流れを黒板に分かりやすく整理し、まとめていきます。教室からは「わかった、できた」という声が聞こえてきました。

奉仕の心

『奉仕』という言葉が国語辞典で引くと、「自己の損得を考えず、国家・社会などのために尽くすこと」とあります。学校という集団生活の場で『奉仕の心』を育てることは、とても大切なことであると考えています。学校が、子供たち一人一人にとって居心地のよい場となるためにも必要なことです。子供たちだけでなく、私たち大人も自分の持てる力の1%でも、世のため人のために使えと、誰も暮らしやすい社会に近づけるのではないのでしょうか。



プール清掃（6年）



花植え活動（5・6年・なかよし）



日々の清掃活動

人とかがわり成長する

人は、一人では生きていくことができません。人とのふれあいやかかわりをおして成長していきます。人とかがわりすることで、人を傷つけたり、傷つけられたりすることもあります。トラブル等が生じることもありますが、それらを乗り越えることで、たくましさややさしさが育まれていきます。本校には、551名の児童が在籍しております。（7月1日現在）いろいろな子供たちがおります。豊かにふれあうチャンスに恵まれています。本校の強みの一つです。

人は、一人では生きていくことができません。人とのふれあいやかかわりをおして成長していきます。人とかがわりすることで、人を傷つけたり、傷つけられたりすることもあります。トラブル等が生じることもありますが、それらを乗り越えることで、たくましさややさしさが育まれていきます。本校には、551名の児童が在籍しております。（7月1日現在）いろいろな子供たちがおります。豊かにふれあうチャンスに恵まれています。本校の強みの一つです。

リーダーがゲームの説明



みんなでドッジボール



東っ子タイム 縦割り集団活動

7月の主な 行事等

教室でフルーツバスケット



- 2日（土）地域ぐるみ協議会 ○13日（水）
- 4日（月）食育講演会 校内授業研究会
- 5日（火）全校朝会 ○19日（火）
- 学校運営協議会 給食最終日
- 6日（水）自転車免許試験4年
- クラブ（最終） ○20日（水）終業式
- 7日（木）東っ子タイム ※8日から5時間授業
- 8日（金）PTA理事会 19日は4時間授業
- 12日（火）学校保健委員会 20日は3時間授業